

介護老人保健施設こぶしの里 広報誌 **ハーイ!**

平成16年10月15日発行



こぶしの里です。

第 **6** 号

比婆郡東城町川東152-4

TEL: 08477(2)5252



敬老会で職員がよさこいそうらん節を披露しました。

こぶしの里は、十月十六日に満四年の誕生日を迎えます。老健の開設は、東城町ではもちろん初めてのケースで、開設当時はまだ多くの方に特別養護老人ホームと老健の役割のちがいやそれぞれの特色が十分に理解されない状況が多々ありました。

老健の一番の役割はなんと言つても利用者さまが一日も早く在宅生活へ復帰されるよう家庭と医療機関をつなぐ中間保健施設として支援していくことです。

そのためには、老健のアクセスと言われるリハビリ機能(生活リハビリ、集団リハビリ、個別リハビリ等)を最大限に活用し、まずは利用者さまと良い「関係づくり」からとり組み「生きる」目標づくりに向けて利用者・ご家族の皆さまと共に悩み考えていかなければなりません。

利用者さまが笑顔で生き活きと楽しく在宅生活を過ごされるお姿をイメージして、5年目を迎えるに当たって、改めて老健の目標と役割を再確認したいと思えます。(Y)



職員紹介



大井 博 司

(作業療法士)

御利用者の生活を元気に、イキイキさせるためのしくみ作りが、私の役割と心得て、「あなたにめぐり逢えて、良かった」と、言われる職員をめざしたいと思います。



中川 陽 子

(訪問看護・看護師)

7月1日から訪問看護サービスを開始いたしました。在宅で療養されている方々に住み慣れた家庭で安心できる医療を提供できるよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。



岡本 美 雪

(介護福祉士)

1階に勤務しています。8月に結婚して庄原で暮らしています。通勤が少し大変ですが入所者の方の笑顔を見るのを楽しみに毎日通っています。



牧野 恵 美 子

(介護士)

1階・3階の勤務を経て、通所りハ勤務となりました。持ち前の明るいキャラクターで楽しい通所をリードします。笑いがあふれる通所に！！

昨日は大変お忙しい中、私たちの職場体験学習のためにいろいろお世話いただきありがとうございました。こぶしの里には三回訪問したことがあり、少しはうまくお年寄りの方と接することができると思っていました。二階で働かせていただき職員やお年寄りの方に、顔見知りの方が何人かいらつしやつたので働きやすかったです。今回は、一日だけの体験学習で、ご迷惑をお掛けしましたが、最後までいろいろとお世話になり、ありがとうございます。十一月十二日に、文化祭を開催する予定です。こぶしの里の方々にも、ぜひおいでいただいたらと思います。お年寄りの方とふれあえて、とてもいい体験学習になりました。ありがとうございます。



体験学習を通して

東城中学校二年

羽場 健斗

ちよっと一息

これからの行事

- 11月20日(土) お誕生日会
- 11月28日(日) 通所りハ利用者親睦旅行
- 12月 1日(水) こぶしの里病院オープン
- 12月13日(月) お誕生日会
- 12月24日(金) クリスマス演奏会
- 1月20日(木) 旧正月餅つき大会

編集後記

今、虫の鳴き声を聞きながら書いています。優しい声にウトウトしてしまいそうな夜です。

ところで、今年の夏は雨がよく降り、台風も上陸し各地に大きな被害をもたらしました。

例えば、昨年この時期、私は港町と言われる所から東城へ帰る準備に追われていました。

あれから約一年、今こうして編集後記を書いていることが不思議な気がします。

これかれもみなさまからの声を聞きながら、広報委員一同親しみのある広報誌を作っていきますのでよろしく願います。(W)



「こぶしの里」健康教室

こぶしの里通所リハビリテーションにおける 個別リハビリテーションについて

今回は「こぶしの里」で提供しております「**個別リハビリ**」の概要について紹介します。

1, 目的

個別リハビリテーションは、在宅生活を継続できるように、実用的な生活動作の自立性向上のために、日常生活動作訓練、実用歩行訓練、活動向上訓練など様々な運動療法を組み合わせ、個々の利用者に応じた訓練を理学療法士が行います



歩行訓練

2, 実施方法

- (1) 医師の指導監督のもとに行います。
- (2) 一人の理学療法士が一人の利用者に対して、個別に1日20分以上訓練を行います。
- (3) 実施に当たっては、医師・看護師・理学療法士等が共同してリハビリテーション実施計画書を作成し、これに基づいて行います。また計画については、適宜見直しを行います。

3, 実施する場合の利用者の状態像

- (1) 体の機能障害がある状態、その他活動制限がある状態にあり、個別にリハビリテーションを行うことにより生活機能の改善が見込まれる状態の人
- (2) 廃用症候群（全身の心身機能の低下が生じている状態）により生活機能が低下している状態にあり、個別にリハビリテーションを行うことにより生活機能の改善が見込まれる状態の人



個別リハビリ



入所者の方々とのレクリエーション



集団リハビリ

4, サービス希望の申し込み

個々のケースについてのご相談は、通所リハビリ担当者を通じてお受けしています。お気軽にご相談ください。

(リハビリテーション科主任 理学療法士 岩水 祐介)

納涼祭

8月7日(土)、「こぶしの里」の恒例行事でもありません納涼祭が行われました。当日は、夕立ちにより開催が危ぶまれましたが、みなさんの願いが天に届き本番は蒸し暑さこそありましたが、神楽や日本舞踊等のステージ発表、クライマックスの花火と利用者の方々は楽しい一夜をお過ごしになられました。



8月7日土曜日、今日僕は「こぶしの里」の夏祭りに行きました。たくさんのおじいちゃんや、おばあちゃんと一緒にカラオケや神楽を見ました。金魚すくいもして、ヨーヨーも、もらいました。最後の花火はとってもきれいでした。とっても楽しかったので、また来年も行きたいです。

1年1組 こぶし たろう



掲載させていただいた写真は通所利用者の野上伸行さんが撮影された写真です。



敬老会

9月16日(木)、第4回「こぶしの里」長寿をお祝いする会が盛大に開催されました。今年は米寿の方11名、卒寿の方6名、まもなく白寿を迎えられる96歳以上の方6名の皆様のお祝いでした。お1人お1人に施設長より記念品と職員手作りの色紙が贈られ、沢山の拍手と笑顔でお祝いをしました。式典後は、岡山から駆け付けて下さった石井啓一様のマジックショー、職員有志による踊り「よさこいソーラン節」、山岡正幸様による「神楽、大黒舞い」と、華やかで楽しい敬老会となりました。「よかったー！知っとる人らが一生懸命踊っとるのがホントに良かった！」と、Sさん・Tさん・Aさん満面の笑みでのご感想



マジックショーは非常に盛り上がりました



長寿者の方をお祝いしての人文字



大黒様もお祝いに、駆け付けて下さいました